

令和3年度 優良勤労知的障害者表彰

「令和3年度優良勤労知的障害者表彰式」(宮城県手をつなぐ育成会主催)が6月23日、知的障がい者の自立と社会参加の促進を目的に開かれました。表彰された4人を紹介します。



佐々木 浩行さん
(石越町新道・53歳)
風の路

健康管理に気を付けて

平成23年6月に入社し、勤続10年。施設内外の清掃業務を担当しています。悪天候の日も30分の道のりを、勤務を休まず徒歩通勤している真面目な性格です。
優しくて、親孝行でもあります。施設内の掃除機がけ、建物外周のごみ拾いや清掃、冬場には除雪にも配慮して、お客さんや同僚たちの安全な足元確保に貢献しています。

感染対策が必要な今、施設では清潔さがより重要です。「施設の顔となる玄関は、特に念入りに清掃しています。細かいかな配りのできる佐々木さんの働きぶりから、一生懸命さが伝わってきます」と同僚たちは話します。

佐々木さんは「日頃から健康管理に気を付けています。これからも、担当業務をしっかりこなして続けていきたい」と話します。



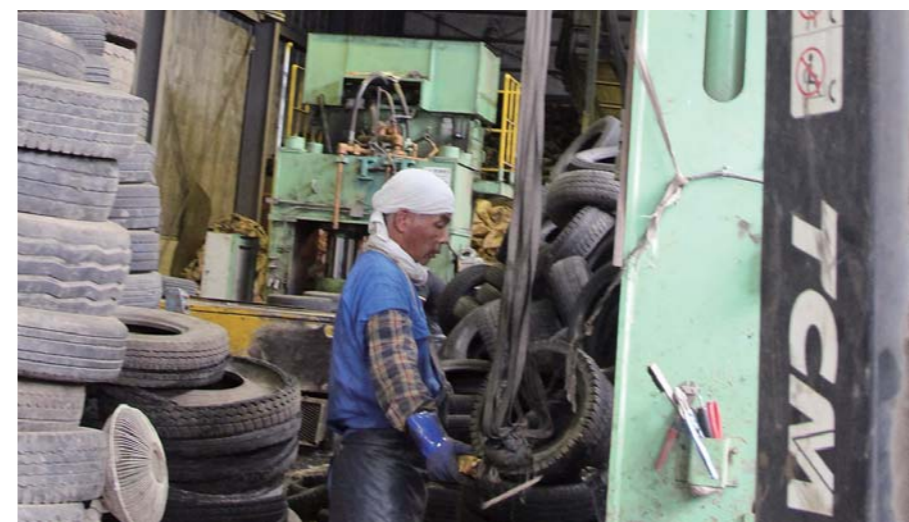
及川 達也さん
(東和町米川8区・45歳)
東北シーアールディー

試行錯誤しながら努力する

平成22年10月に入社し、勤続11年目。主に廃タイヤの処分業務を担当。工場内の作業は全てこなせます。ホイールをタイヤチェーンジャーで外したり、トラックからタイヤを降ろしたりと力仕事もこなしています。同僚たちのリーダー的存在で、厚く信頼されています。

及川さんは「これまでたくさんの方々にお世話になってきたので、その方々にいつか恩返しをしたい」と話します。及川さんは、弱音を吐かず、試行錯誤しながら日々取り組み、どんな仕事にでもチャレンジして、努力を惜しまず、安全第一に仕事をする真面目な性格。

職場では「社員の模範なので、長く職場に勤めてもらいたい」と人材育成にも必要な存在と頼りにされています。



危険な業務なので集中して作業を進める及川さん



佐藤 歩さん
(中田町八幡山・34歳)
石越デイサービスセンター

相手の目線に合わせて対応

平成23年4月に入社し、清掃員兼介護員として勤務10年を迎えました。現在は、利用者の介護補助業務を担当しています。

利用者の出迎え、お茶の提供、入浴後にドライヤーをかけてあげることなどが佐藤さんの主な仕事。

佐藤さんは「人相手の仕事なので、ドライヤーかけでけがなどさせないように気を付けています」と話します。

いつも笑顔で相手の目線に合わせて対応している佐藤さんは、利用者からかわいがられ、慕われており、真面目に頑張る姿は、同僚たちの励みにもなっています。

佐藤さんは「日頃から感謝している親の介護が将来できるよう、介護の資格を取得して仕事にも生かしていきたい」と意欲的に話します。



美容師さんのようにブローが上手なので大好評



佐藤 大地さん
(中田町長根・28歳)
清建

整理整頓を心掛け効率良く

平成23年4月に入社し、勤続10年。廃棄物収集運搬業務とリサイクル分別作業を担当しています。

日頃から整理整頓を心掛け、効率良く仕事をこなせるよう工夫しており、几帳面な佐藤さんの性格が仕事面で生かされています。笑顔を絶やさず、真面目で明るく、後輩の世話もしっかり見るので、頼りにされています。

温厚な性格で、職場では「だいちちゃん」と呼ばれ、みんなが笑顔で声を掛けます。

天気が良い日は、中田町から勤務地の迫町まで自転車通勤することもあります。

佐藤さんは「危険な業務も多いので、安全に気を付けながら仕事を続け、これからも地域の皆さんの役に立てるよう頑張っていきたい」とひた向きに取り組んでいます。



混在している空き缶を手際良く分別する佐藤さん